

平成〇〇年度 全体計画協議見込み箇所調査(砂防)

都道府県	事業区分	河川名				所在地			主な工種	事業期間		事業費		土危区分	保全対象		道路・公共施設 名称を記載	完成後 整備率	B/C			警戒避難 体制の措置 有・無	採択要件	砂防指定	土砂法 指定状況 R/Y		
		級	水系名	流域名	溪流名 (箇所名)	郡・市	町・村	字		着手	完成	全体	H23 要望		人家 (戸)	人口 (人)			B/C	総便益 (B)	総費用 (C)					評価 年月	

実数調べor係数乗じて算出
※根拠を明確にしておく

事業区分については通常砂防、火山砂防、総合流域防災事業(総流防)毎に記入すること

平成〇〇年度 基本計画作成予定箇所調書(地すべり)

都道府県	事業 区分	箇所名	河川名	所在地			主な 工種	事業期間		事業費		保全対象		道路	公共施設	B/C				警戒避難 体制の措置 有・無	採択要件	土砂法 指定状況 R/Y		
				郡・市	町・村	字		着手	完成	全体	H23 要望	人家 (戸)	人口 (人)			B/C	総便益 (B)	総費用 (C)	評価					

名称を記載

実数調べor係数乗じて算出
※根拠を明確にしておく

事業区分については地すべり事業、総合流域防災事業毎に記入すること

平成〇〇年度 事業計画策定見込み箇所調書（急傾斜）

都道府県名
(単位:百万円)

平成24年度 急傾斜地崩壊対策事業

番号	箇所名	所在地			主な工種	事業期間	全体計画 事業費	当該年度		公共 一般 の別 (%)	急傾斜地 の概要		保全対象				危険 度ラ ンク	B/C				急傾斜地 の概要		警戒 避難 体制	危険区 域指定 年月日	必要性 (テーマなど)	土砂法 指定状況 R/Y	採択要件
		郡・市	町・村	字				事業費	補助 基本額		勾配 (度)	高さ (m)	保 全 人 家 戸 数 (戸)	公 共 施 設 河 川 道 路 等 (m)	公 共 建 物 種 類	B/C		総 便 益 (B)	総 費 用 (C)	評 価 年 月	(度)	(m)						
																							県道300m 国道20m					
例 1-2	カスミガキ 霞ヶ関	ナハシ 那覇市		シンジュカンセン 新宿沿線	も擁壁工	HO~HO	2,400	30	28.5	公・大	30	15	777	100	県道300m 国道20m	小学校	A					H20.4	30	15	H13.1.1			
	公共	5%計					2,400	30	29																			
	公共	10%計					0	0	0																			
	一般	20%計					0	0	0																			
	合計						2,400	30	29																			
	相互通報 システム																											
	情報基盤 緊急整備																											
	基礎調査 費補助																											
	合計						2,400	30	29																			

※補助基本額は、事業費から事務費と受益者負担金相当額を引いた額とする。

平成〇〇年度 事業計画策定見込み箇所調書（雪崩対策事業）

都道府県名
(単位:百万円)

圏域名	箇所名	所在地			主な工種	事業期間	全体計画 事業費	当該年度 事業費	災害発生時の影響				過去の災害実績や事業実施の緊急性			災害発生時の危険度					災害情報の提供	B/C									
		郡・市	町・村	字					保全家 戸数(戸)	重要公共 施設(件)	災害時要 援護者関 連施設	避難場 所・避難 路	過去の雪 崩発生 の有無	人的被害	最大被災 戸数(戸)	避難の実 績	平均傾斜 度(度)	雪崩発生 斜面内の 標高差 (m)	見通し角 度(度)	植生の状 況(疎密)		既往最大 積雪深 (m)	危険箇所 情報等の 公表の有 無	B/C	総便益	総費用	評価 年月				
	例							16	1	重要あり	あり	あり	死者あり	4	あり	35	36	27	中	2.4											